

# 工事銘板設置要領

## 1 目的

構造物に技術者の軌跡を残すことで技術者の誇りとやりがいを伝え、建設業界の将来の担い手確保につなげるため、工事関係技術者の名前を記載した銘板を設置する。

## 2 対象構造物

銘板を設置する構造物は、プレキャスト製品を除いた以下の構造物を対象とする。  
樋門・樋管、排水機場、水門、堰、砂防えん堤、トンネル、コンクリートシェッド、鉄筋コンクリート擁壁(H=5 m以上)、ボックスカルバート(内空断面積A=25 m<sup>2</sup>以上)、橋梁、ダム

## 3 工事銘板

砂防えん堤は「土木工事共通仕様書」第8編 1-11-5 銘板工の規定により堤名板を、トンネルは「土木工事共通仕様書」第10編 6-8-6 銘板工の規定により表示板を、橋梁は「静岡県橋梁設計要領」橋歴板の規定により橋歴板を設置するものとするが、記載事項に工事関係技術者名等を加えることとする。

その他の構造物への銘板については、以下のとおりとする。

### (1) 記載事項

構造物名称

完成年月

管理者名 (〇〇土木事務所等)

諸元 (巾〇m、高〇m、長〇m等)

設計会社名、管理技術者名

施工会社名、監理(主任)技術者名

※なお、「技術者名」の記載にあたっては、所属会社を通じて了解を得ることとし、了解が得られなかった場合は記載しない。

### (2) 材質

工事銘板の材質は鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202) とする。

### (3) 大きさ

工事銘板の大きさは縦 200mm、横 300mm、厚 13mm (板厚 8mm、字厚 5mm) を標準とし、大きさは文字数により適宜変更可能とする。

### (4) 設置場所及び設置枚数

大衆が容易に見られる場所に1枚設置することを標準とする。

なお、埋設構造物等で銘板の視認可能な設置場所がない場合は設置しないこととする。

### (5) 設置費用等

工区、又は構造物の最終の工事の本工事費に積上計上する。

## 4 適用日等

交通基盤部において、令和3年1月4日以降に上記2の構造物の最終の工事を公告する事業を対象とし、特記仕様書を添付して発注する。ただし、すでに契約又は入札公告済みの工事においても、受注者と協議を行い設置できるものとする。

## ＜参 考＞

### 工事銘板の材質・大きさ

対象構造物	材質	大きさ (文字数により適宜変更可能)
樋門・樋管	鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202)	縦 200mm、横 300mm、 厚 13mm(板厚 8mm、字厚 5mm)
排水機場		
水門		
堰		
コンクリートシェッド		
鉄筋コンクリート擁壁 (H=5m以上)		
ボックスカルバート (内空断面積 A=25 m <sup>2</sup> 以上)		
ダム		
砂防えん堤	黒御影石	10m 以上のえん堤 縦 500mm、横 750mm、厚 30mm 10m 未満のえん堤 縦 400mm、横 550mm、厚 30mm 床固工 縦 250mm、横 350mm、厚 30mm
トンネル	鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202)	縦 400mm、横 600mm、 厚 13mm(板厚 8mm、字厚 5mm)
橋梁	鋳物用銅合金地金 (JIS H 2202)	縦 200mm、横 300mm、 厚 13mm(板厚 8mm、字厚 5mm)

## ＜銘板記載例＞

○ ○ ○ 樋 門			
20○○年○○月			
静岡県○○土木事務所			
巾	m	高	m
長	m		
設計	○○○	コンサルタント(株)	
管理技術者	○○○○		
施工	○○○	建設(株)	
監理技術者	○○○○		

○ ○ 砂 防 事 業			
○○川		○○○えん堤	
施工年度	令和○○～○○年		
高さ	m	長さ	m
設計	○○○	コンサルタント(株)	
		管理技術者	○○○○
施工	○○○	建設(株)	
		監理技術者	○○○○
静 岡 県			

○○○○トンネル			
20○○年○○月			
静 岡 県			
延長	m	幅	m
高さ	m		
設計	○○○	コンサルタント(株)	
管理技術者	○○○○		
施工	○○○	建設(株)	
監理技術者	○○○○		

○ ○ 橋		河 川 名	
橋	長○○m	主要資材	
スパン割	○○m+○○m	コンクリート	○○m <sup>3</sup>
幅員	○○m	鋼材	SMA490A ○○○ t
活荷重	○活荷重		SS400 ○○ t
施工年月	2014年9月		SD345 ○○ t
適用示方書	平成24年3月	塗装面積	○○m <sup>2</sup>
型式	(上部工) 鋼2径間連続非合成板桁橋 (下部工) 杭基礎・逆T式橋台・張出式橋脚		
事業主体 静岡県○○土木事務所			
設計	○○設計(株)	管理技術者	○○○○
施工	(上部工) ○○会社	監理技術者	○○○○
	(下部工) ○○会社	監理技術者	○○○○